

令和7（2025）年10月
第471号



大 秋

お お
く て

広報



9月14日秋の道なおし

彼岸花が咲きはじめたこの頃、諺通り猛暑日から解放されるようになりました。

いつまでも夏が続き、秋は来ないかと思っていましたが、季節は確実に進んでおり、安心しているこの頃です。

主な目次

- 図書館イベント・・・2
- 転入世帯交流会・・・7
- 大湫町キャラクター・・・10
- 文化祭作品募集・・・11

神明白山神社例大祭に向けて

若衆代表 桐井 繁

毎年10月第1日曜に開催される例大祭に向けて20代から50代の青年？15名を主メンバーとして神明神社の掃除から始まり9月より週3でお囃子3曲、山車の移動の時に演奏する曲4曲、神楽と言われる1曲の合計8曲の練習に取り組んでいます。最初は指の使い方を思い出しながらその後は各自上手く出来なかった所の練習、当日の流れに沿っての演奏メンバーで合わせの練習に取り組んでいます。若衆も人員不足で大変ですが10月は毎日練習して無事に例大祭が修了出来る様頑張ります。



清掃に練習とがんばっています。当日が楽しみです。

図書館イベントが開催されました

8月23日（土）に瑞浪市民図書館の職員による「みんなで漢字を作っちゃおう」というイベントが大湫公民館講堂で開催されました。

へんとつくりをそれぞれ組み合わせて漢字を完成させるゲームを2種類おこなった後、公民館職員の安藤さんと仲間によるウクレレ演奏会、最後に「大紙芝居」が披露され楽しいひと時を過ごしました。



漢字で神経衰弱

- ・“へん”(青)と“つくり”(オレンジ)のカードを一枚ずつめくりまわす。
- ・めくったカードで漢字ができたなら、手元におきます。
- ・漢字ができなかったら、場に残します。
- ・考える時間は1分です。
- ・次の人がカードをめくり、場にあるカードを含め、漢字ができたなら手元へおきます。
- ・漢字ができたなら、続けて山のカードをめくりまわす。
- ・順番がきた時、場にあるカードで漢字を作っても良いです。
- ・手元にたくさんカードができた人が勝ち

注ゲームは、へんとつくりのカードを5枚ずつ場に出した状態で始まります。



おまつり集まろう会 10月

☆ 太鼓は〇〇〇〇 第1(土)と、第3(土)は、行事が
 入っているのので、11日(土)と、25日(土)に、やります。

☆ 「おと音はじめ」は、12月6日(土)に、やります。
 この日は、志多らによるワークショップと志多らと
 一緒に、太鼓をたたきます。一年間太鼓を、ガン

バッテきました。みなさんに見ていただきましょう。

☆ 志多ら 瑞浪公演 について、お知らせ。

○ チケット …… 1舟 2枚あります (一枚 4000円)
 (通常は、5000円) 子供と同伴者は、合わせて5枚あります。
 のところ 子供は無料、同伴者は、2500円です。

※ 子供1人につき、同伴者1名まで ※ 子供…4才~18才
 ※ 申し込み連絡は、こちらまで 090-7681-5354 棚橋和代



志多ら つながる和太鼓 瑞浪公園詳細

【日時】 2025年10月26日（日）開演 16:00

【場所】 瑞浪市総合文化センター（岐阜県瑞浪市土岐町7267-4）

【出演】 1部 集まろう会大湫太鼓、関孫六太鼓保存会、天地飛炎太鼓、中京高等学校 和太鼓部、麗澤瑞浪中学・高等学校 太鼓部、志多ら / 2部 志多ら

【料金】 全席指定席 一般 5,000円 / 子供無料席（4歳～18歳 / 先着 180名） / 同伴者半額席 2,500円（子供2名に対し同伴者1名分以下 / 先着 75名）

【チケット発売日】 7月27日（日）9:00～

ファンクラブ優先販売 7月24日（木）9:00～

■令和7年度 文化庁 劇場・音楽堂等における子供舞台芸術鑑賞体験支援事業

※3歳以下のお子様はご入場できません

※子供無料席及び同伴者半額席の詳細は以下をご覧ください。

お申し込みの際、鑑賞されるご本人様のお客様情報（住所、氏名、年齢、生年月日）を確認させていただきます。

- ・子供無料席及び同伴者半額席は志多らのみでの取り扱いとなります。
また、ご家族でご覧になれる方は志多らにてまとめてお申し込みください。
- ・子供無料席及び同伴者半額席のチケットは公演日当日に会場窓口にてお受け取りください。
- ・子供無料席及び同伴者半額席をご利用のすべてのお客様に会場にて本人確認を実施いたします。

ご来場の際は必ず学生証や免許証をはじめとする身分証をお持ちください。

会場にてご本人様と確認が取れない場合は入場をお断りさせていただきます。

- ・子供無料席2名に対し同伴者1名以下が半額の対象となります。
子供1名保護者1名⇒○
子供1名保護者2名⇒1名分のみ
子供2名保護者2名⇒1名分のみ
子供3名保護者2名⇒○
- ・子供無料席及び同伴者半額席は定員に達し次第受付を終了いたします。

参加者募集！一緒に転入者を“おもてなし”しませんか？

転入世帯交流会『いろりばた』

～郷土料理を一緒に作って食べよまい会～

大湫町転入対策委員会では、転入してくれた方々と大湫町民との交流の機会を以下のとおり設けることになりました。準備及び交流に町民の皆様にもご参加いただきたいと思っておりますので、ぜひお申し込みのうえご参加ください。

① 日時 令和7年11月8日(土) 10:00～14:00

② 会場 高砂ふれあいセンター

③ 内容

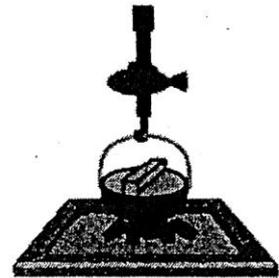
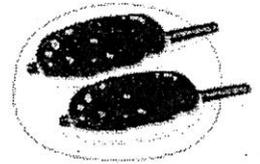
- みんなで 五平餅と鍋料理を作って、一緒に会食！
- 食後には、『こんな大湫になったらいいな』をテーマに、将来の大湫町を一緒に語り合う座談会を行います。

④ 参加費

おひとり 500円(中学生以下は無料)

⑤ お申込み 10月24日(金)までに

転入対策委員へお申込みください。



「新しい住民と交流したい」「転入してくれた人に歓迎の気持ちを伝えたい」そんな気持ちを持った皆様のご参加をお待ちしています！

●九月十五日敬老の日

七十五歳以上の方に記念品をお届けしました。

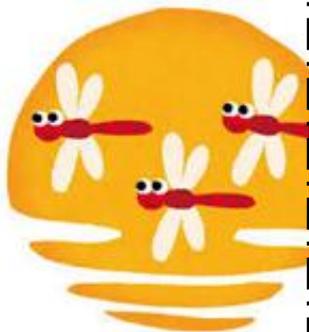
北区十六名、西区二十六名、足又区十二名、神田区二十名 計七十四名

大湫町コミュニティ推進協議会

●公民館 丸森共催講座のお知らせ

十月二十五日(土)に公民館 丸森共催で『ススキの穂でフクロウを作る』という講座を開催します。詳細は回覧をご覧ください。

申し込み63-2360(公民館)



10月のひよもの活動

「80・20」（80才で自分の歯が20本）瑞浪市が目指す、口腔での健康寿命の一つ「かみくたくのみこむ」この機能も年を重ねるごとに低下、いわゆる口のフレイル。この予防に今年も、北部地域包括支援センターのお力添えで、土岐医師会のなでしこ（歯科衛生士）さんと、歯科医の先生の歯科検診と口腔ケアをしていただきました。このお陰でさぼりがちな口腔運動も力を入れて頑張ろうとする気力も出てきます。内容はとってもシンプルなものですが、続けることで機能アップと維持ができます。

今年の歯科医の先生は、娘が3年生の時の方で児童一人一人に歯形を造っていただきました。そのお心を含めて娘と私の宝物となっています、そんな訳もあって、私の歯も今のところ32本保っています。そんな先生のお話の中でなごやかなうちに時間のたつのも早く楽しい一時を過ごすことができました。

自分で美味しいものを一年でも長く食していきたいと心から願います。

大竹悦子





丸森だより

丸森：
旧森川訓行家住宅
国登録有形文化財
瑞浪市観光案内所

2025(令和7)年10月

□丸森の企画

◎竹細工の町並みと和宮のミニ行列の展示 (11月24日のJRさわやかウォークキング迄展示)

◎外国人ツアー・スタートしました

9月1日(月)京都を出発したウォークジャパンのスタッフ11名の皆さんが9月5日(金)に大湫宿に着かれ、この日は台風15号の来日、あまり大きな影響はなかったものの、雨の中、研修も兼ねたウォーキングという事もあり、次の宿、大井(恵那)へと歩いて行かれました。

ベトナム・インドネシア・アメリカ・オーストラリア……色々な国々の方が訪れ、楽しい話を聞くことが出来、笑顔が絶えません。まだまだ残暑厳しい折、くれぐれも気をつけて。

《ウォークジャパン》



"ありがとう"

8月21日(木)大きな大きなスイカを町民の方から頂きました。約12kgのスイカ、丸森の座敷に「デン!」と展示させてもらい、8月27日(水)丸森職員会議の時に公民館職員も含め、美味しくいただきました、ご馳走様でした。

《立派なスイカ》



□豆知識・雑学

スイカにはトマトの1.5倍ほどのリコピンが含まれているといわれています、動脈硬化や高血圧・糖尿病などの生活習慣病の予防に効果があるといわれています。肌のシミやしわの予防・美肌効果に期待出来ます。

来場者数	町外		町内		外国関係	合計
	大人	幼小中高	大人	幼小中高		
8月度	225人	23人	49人	15人	9人	321人
6/15日迄	83人	5人	20人	2人	31人	141人
	R7,4月~	2,250人	オープン~	62,281人	前年同月比	125%

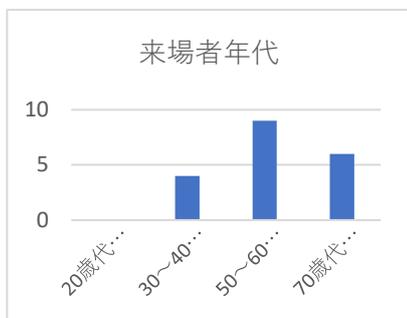
公民館・大湫町コミュニティ推進協議会からのお知らせ

	<p>リ・アップ “ひよも” 《10月のひよもの活動》 高齢者交通安全教室（危機管理課交通指導員出前講座） 日 時：10月1日（水）10:00～11:00 頃迄 場 所：公民館</p>
	<p>オススメ！！の本 『10代からのプログラミング教室 増補版』 矢沢 久雄/著 河出書房新社/出版 今や生活に溶け込んでいるスマホやAI。より便利に使いこなすために、 プログラミングをもっと知ろう！ 8月の利用者数：14人 貸出冊数：31冊</p>
	<p>デマンド交通月利用者(大湫～日吉東部) 27便 延37名（稼働率22.5%）</p> <div style="border: 1px solid black; background-color: #fff9c4; padding: 5px; display: inline-block;"> <p>皆さん、たくさん 利用して下さい。</p> </div>
	<p>○企画展「横井照子 筆がつむぐ詩」展 会期：2025年8月28日（木）～2026年2月15日（日） 会場：横井照子ひなげし美術館（恵那市大井町2632-195） 料金：大人400円、小・中・高校生300円 2名までの無料券があります。公民館までどうぞ</p>
	<p>大湫宿お休み処 10月の営業日 5日（日）・12日（日）・13日（月、祝）・19日（日）・26日（日） *当日（お急ぎ）の予約は、丸森（☎0572-63-2455）へお願いします。</p>
	<p>10月の「クテの市」開催日 2日（木）、5日（日）、9日（木）、12日（日）、16日（木）、 19日（日）、23日（木）、26日（日）、30日（木） 新鮮な野菜がいっぱいです。ぜひご利用ください。</p>
	<p>青色回転灯防犯パトロール 10月のパトロール予定者 上旬：桐井 賢次 ・柘植 巧 下旬：河端 聖哉 ・三浦 信之</p>

写真展「大湫の草花」から

今年（2025年）8月、約1か月間『丸森』で写真展「大湫の草花」がおこなわれた。

「自然豊かだから多くの山野草が残っているのだと思いました」。来場者の一人はこのようにアンケートに記しておられる。



大湫居住者も、展示の写真を見、改めて大湫の自然が「特別」であることを知るきっかけになった。町

外の方にとっては、「見たことのない草花が多く」（「アンケート」より）と、驚かれたようだ。

アンケートに協力いただいた人数は19名。少ない数だが、それでも傾向が分かる。大湫宿を尋ね、草花に関心を寄せられるのは比較的年齢の高い方たちであるのもその一つ。

東海丘陵要素植物とは

ミカワバイケイソウ・シラタマホシクサやヘビノボラスなどは東海丘陵要素植物。町外の人から、ヘビノボラスは「どこで見られますか」と職員が尋ねられたことも。だが町内では、意識せずに見てきたこともあり、珍しくもない。だからいざ聞かれると「どこにあったかな」と考え込んでしまうことにもなる。

これらの植物は東海地方の丘陵地、限られた場所に生育。地下水が湧き出し、湿っていて栄養分の少ない痩せた土地。大湫（東濃地区）にはこうした場所、湧水湿地が多い。湿地には多様な生物が見られる。このようなどころでしか生きられない植物や昆虫などがいる。このようなことから、環境省が指定する日本の重要湿地に大湫地区も指定され

ている。今、各地の湧水湿地に住む多くの生き物は絶滅が危惧されている。

危機にある重要湿地

「人的開発行為や保全管理の不足等による湿地の劣化、地球温暖化や外来種の侵入に伴う湿地環境の変化などから」（環境省）大きく変わりつつある。

北海道の釧路湿原。タンチョウヅルの生育する湿原。国立公園になっている。この隣接地に太陽光発電の事業を展開。無許可だと、北海道側は大阪の業者に事業中止を勧告した（2025.9.2 NHK ニュース）。

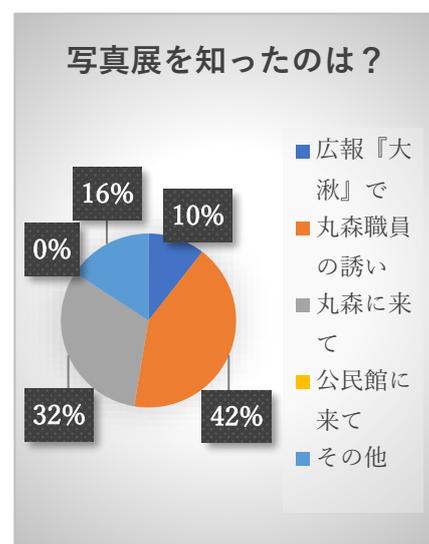
大規模開発により想定外の自然破壊や改変が各地で起きている。大湫も例外ではない。リニア工事により沢水が激減し、井戸やため池の水が涸れた。

従来、里山では生活のために自然に手を加えてきた。だが大きな問題になることもなく、自然環境は長い間、保全され維持されてきた。ここで暮らす人の知恵が自然を守り、快適で安全な生活を保障してきたのだろう。

企画のお知らせに工夫も

写真展の来場者の多くは、『丸森』職員の皆さんからのお誘いだった。

ここでは年間を通して様々な企画・展示がある。こうした企画が多くの人目に触れているとは思えない。もう一工夫が必要だろう。



文責 長谷川 明

大湫町のご当地キャラが決定しました。

広報7月号で募集した大湫町のシンボルとなるイメージキャラクターは、夏祭りで実施した住民投票の結果を受け、区長会・幹事会の承認を経て投票数の多かった2作品に決定しました。

現在、所有権譲渡等の法的手続き中で、10月末頃には正式キャラクターとして御披露できる予定です。



投票数第一位

『ダイモク』

作者：田久保 珠奈さん



投票数第二位

『すぎにゃん』

作者：加藤 眞子さん

第35回 大湫町文化祭 作品募集！

来る11月1・2日（土・日）の2日間で大湫町文化祭を開催します。

今年は公民館、丸森、西森の3会場での開催となります。

- ・ 公民館：（メイン会場）：講堂・ロビー展示、2Fコーヒーコーナー
- ・ 丸森：竹細工の街並みと和宮のミニ行列
- ・ 西森：姫街道四百年祭 姫行列衣装（集まろう会）

日頃、町民の皆様が手掛けている趣味の作品等、力作を広く募集いたします。

締切は10月15日（水）までに公民館へお願いします。

作品例：出展物の例

- ・ 畑で変わった形の野菜が取れた
- ・ こんな虫を見た 大湫の野生動物、植物→写真等
- ・ 私のコレクション（写真や実物）

コーヒーコーナーでは、今年も懐かしいレコードをかけた
と思います。懐かしいレコードを所有の方は是非お貸し
下さい。

（連絡先 大湫公民館 63-2360）

区長日記

9月14日(日)の秋季奉仕作業では、残暑厳しい中で作業お疲れ様でした。おかげさまで主要道路沿いの草木が刈られ、車に乗っていても気持ちよく感じます。しかし、スピードは控えめに、安全運転の励行に努めてください。ありがとうございました。

9月15日(月)の敬老の日、大湫町の75歳以上の75名の方々に町よりの記念品を届けさせていただきました。人生の先輩である皆様には、長年にわたり地域を支えてくださり感謝申し上げます。皆さまの健康と笑顔をお祈りいたします。厚生労働省は「敬老の日」を前に全国の100歳以上の高齢者が9万9763人になったと発表しました。過去最多で55年連続の増加で、昨年比では4644人増加しました。全体のうち女性が約88%の8万7784人で、男性は1万1979人です。最高齢者は奈良県の114歳の女性で、男性は静岡県の111歳です。

大湫町での最高齢者は西区の奥村一子さん、玉置みよ子さんで、大正14年生まれで今月、満100歳を迎えられま

す。また、男性では神田区の渡辺美好さんで、昭和3年9月生まれの97歳です。誠におめでとうございます。さらなる健康と長寿をお祈りさせていただきます。厚労省によると、2024年の日本の平均寿命は女性が87・13歳、男性が81・09歳とのことです。

瀬瀬

9月3・4日 連合自治会視察研修 一日目 伊勢市防

災センター 二日目 近江八幡市環境エネ

ルギーセンター

5日 区長会・幹事会

9日 連合自治会

12日 市功労者選定審査委員会

文化祭実行委員会

14日 秋季奉仕作業

15日 敬老の日記念品配布

20日 大杉大々縄作り

JR東海個別説明会

31	30	29	26	25	19	13	12	11	6	5	3	2	1	日	令和七（2025）年十月行事予定
金	木	水	日	土	日	月	日	土	月	日	金	木	水	曜	
文化祭準備・搬入	文化祭会場づくり	広報委員会	モニタリング調査 県消防操法大会 志多ら瑞浪公演	太鼓練習 公民館・丸森講座「すすきでフクロウを作ろう」	足又八幡神社例祭 消防壮行会・ハロウィントリックオアトリート	祝スポーツの日・JR個別説明会	神田白山権現社例祭	太鼓練習	財産区会議	神明白山神社例大祭	区長会・幹事会	転入対策委員会	リ・アップひよも「高齢者交通安全教室」	予定	
不燃ゴミ：10/7（火） 資源ゴミ：10/23（木）															

編集後記

先日、公民館の消防設備の点検時に非常用放送設備が機能していない事が判明しました。調べたところ、落雷が原因とのこと。8月2日の夏祭りの時に落雷があったようで、館内のブレーカーも落ちました。1ヶ月以上設備が止まっていたことになり気づかずにいましたが、それよりも多くの人がいたなかでの落雷で、人的被害がなかったことに本当に安どします。

u

お詫びと訂正

9月号p5、鱒つかみまくりの記事の中で感想を寄せて頂いた金戸小学校の奥村さんの名前が間違っていました。お詫び申し上げますとともに訂正させていただきます。

正・奥村 琳緒菜
誤・奥村 科緒菜

編集発行：大湫町コミュニティ推進協議会 広報委員会
2025（令和7）年10月1日 瑞浪市大湫町421-1 ☎0572-63-2360
<http://okute-shuku.jp>

表紙写真
棚橋 哲夫
西区：秋季奉仕作業